

ASAHI在宅酸素療法用

FRP複合容器 カタログ見本

FRP Composite Cylinder

旭製作所オリジナル製品です。

時代の先端を行く「らくちん酸素容器」、FRP複合容器です。



ASAHI在宅酸素療法用

携帯用酸素ボンベ

FRP複合容器

時代の先端を行く
"らくちんサン"

長時間 安心!

使用時間の延長。
充てん圧力19.6MPaにより
使用時間が約30%以上
アップします。

利用者に心地よい 優れた美観!

特殊コスメティック処理により
FRP容器らしさを残し
滑らかな美観が利用者に
安心感を与えます。

軽やか!

国産初の
炭素繊維使用による
軽量FRP複合酸素容器
です。

容器デリバリーの 合理化

19.6MPa充てんは
容器デリバリーの合理化に
お役に立ちます。



「らくちん酸素容器」の由来

- ①軽い容器で持ち運びがらくちん
- ②持って歩いて呼吸がらくちん
- ③いつでも携帯出来て気持ちがらくちん (安心)

オプション

ご希望の社名、各種ロゴ等を容器表面にコーティングいたします。
数量・価格等に関しましては、お気軽にご相談ください。

高圧ガス容器専門メーカーであります旭製作所が最新技術、繊維素材を駆使して時代のニーズを先取りした最高の在宅医療用FRP酸素容器を提供いたします。

旭製作所が、1982年(昭和57年)に日本国内では初めてFRP容器の通商産業大臣の“特別認可”取得をして以来、米国からのFRP容器の輸入も含めた長年の豊富な経験に基づき、最新の製造技術・最高の繊維素材を生かし、あらためて開発した最新の国産FRP容器です。

特長 | Merit

カーボン	炭素繊維（カーボンファイバー）巻き。主繊維として、 ガラス繊維に比べより繊維強度が高く比重の小さい炭素繊維を使用し軽量化を図りました。
19.6MPa充てん	充てん圧力が19.6MPaですから、14.7MPa充てん容器に比べ携行酸素量が約30%以上多くなり、 ご利用者の方は外出などの際に安心してご利用いただけます。
十分な許容きず深さ (DC、DD)	DC (Depth,Cylindrical/胴部分の許容きず深さ) ……0.6mm DD (Depth,Dome/胴部分・底部分の許容きず深さ) ……0.4mm 当社製FRP容器（在宅酸素療法用）は5年ごとの再検査が義務づけられています。 再検査時の外観検査の際、繊維強化プラスチック部分についた傷の深さが 許容傷深さ規定値を越えていた場合は“不合格”となり“くず化”することが義務づけられています。 【ご参考】 ①これらの“許容傷深さ”は各機種毎により異なり、容器の型式承認取得時に決まります。 ②例えば、“許容傷深さ”が「0」（=無し）の場合、再検査時に繊維強化プラスチック部分に 切り傷等がある場合は再検査“不合格”となり“くず化”しなければなりません。
特殊法定塗装	従来の在宅医療用FRP容器にはない、特殊樹脂塗装を施すことにより これまでの塗装容器とは異なる美観となっております。
安定価格・安定供給	国内生産による安定価格に基づく安定供給体制。 “高圧ガス容器専門メーカーのあの旭製作所”が、皆様の手が届く 埼玉県（さいたま市岩槻区）でスチールボンベを作っている工場と同じ敷地内の FRP工場で製造しております。

仕様一覧 | Specification list

容器型式	内容積 (liter)	最高充てん 圧力 (MPa)	主繊維	外径 (mm)	容器全長 (mm)	質量 (kg)	DC/DD (mm)
112C	1.1	19.6	Carbon (炭素繊維)	105	230	0.8	0.6/0.4
212C	2.1				360	1.2	
282C	2.8			115	390	1.5	

※使用の前に容器に貼付されている注意書きをよく読んでください。 ※仕様は改良のために予告なく変更されることがあります。

当社では1982年(昭和57年)国産初の通商産業大臣の特別認可時、同時にFRP容器の再検査としての許可を受けて以来、
長年の豊富なFRP容器の再検査実績・経験を持っております。FRP容器はじめ各種容器の再検査も承ります。
当社では鋼製容器、FRP容器及びアルミ容器にいたるまで、各種高圧ガス容器を供給いたします。



【本社・工場】 〒339-0078 埼玉県さいたま市岩槻区掛7915番地 TEL: 048-758-8071 FAX: 048-758-8077
【大阪営業所】 〒576-0041 大阪府交野市私部西5丁目32番地25号 TEL: 072-892-3321 FAX: 072-892-6004